みなさん、こんにちは。
メルマガ管理人のみのわです。

先日、広島県福山市の知り合いのお肉屋さんから、珍しいお肉の部位をお取り寄せ！しました。
お肉は真空パックで届いたのですが、解凍するときに、ちょっと困ったことが起きたんです。

みなさんは冷凍肉をどうやって解凍しますか？
電子レンジの解凍モード？冷蔵庫で解凍？アルミトレイで解凍？

教えてもらったのですが、
お肉の解凍は「氷結解凍」という方法！みなさんご存知ですか？
氷結というだけあって、氷多めの氷水でお肉を解凍するんです。
この方法で解凍すると手早く、そして肉のドリップが出ずに上手に解凍できるんです。

さて氷結解凍開始。
したものの、一部のお肉、全然解凍の気配がないんです。
実は、届いた肉の部位ごとに真空パックされていたんですが、真空が失敗したのか。
袋に空気がはいって、袋の中がパンパンになっているものがありました。

ここでピンと来た方は、お家の断熱とかちゃんと理解されている方でしょうか。
知っている方には当たり前のことなのでしょうが。

実は３時間経っても解凍の気配がなかったんです。
途中で陽のあたるところに置いてみたんですが.....
まぁそれもまったく影響を受けないんですね。

そう、これが断熱＝空気層の仕業です。
今回は、影響されて解凍して欲しかったのが、空気層のせい（おかげ）で、
解凍しないので、悪もの扱いの言い方ですが、これが、お家だとどうでしょう。

空気層で守られますね！

このメルマガを一緒に管理し、

住まいの記事や暮らしの健康についてコメントをもらっている
暮らしの総合アドバイザー　荒木さんに何度か教えてもらったはずなのですが。

私のお家のカーテンも、
空気層で断熱する二重窓より断熱性高い「ハニカムブラインド」に変えたのですが、
私は今回の「肉の解凍」件をもって、
空気層による断熱について、私なりに身をもって実感したのです。
https://www.green-b.net/hanikamu/

サイズは窓枠に合わせてのオーダーメイド。
２－３週間で納品されます。

冬は、寒さから守ってくれてお部屋の熱を逃さず、
夏は暑さから守ってくれて、クーラーの効きを高めてくれるのがブラインド！
夏はまだまだ先と思っていても、あっという間にきてしまいますから。

私は去年のこの時期に検討をはじめ、
5 月に取り付けして快適な夏を過ごすことができましたよ。

・夏の気温差を測定しましたレポート（みのわ）はこちら
https://smilewalk.club/netsudoko/#i-5

[取り扱い]株式会社 GreenBridge 東京都目黒区碑文谷 5-15-1-2F　にて、実物をご覧いただけます。TEL.03-3791-1585　info@green-b.net ご予約ください。

・商品紹介ブログ
https://www.green-b.net/hanikamu/

・シングルライフ、子どもや親の”一人暮らし”でも断熱できます。
https://www.green-b.net/hanikamu-2/

運営する暮らしのサロン ArK にもぜひお出かけください。

[次回開催]4 月 13 日(土)14－17 時
暮らしの健康[香害を知って、人にも環境にも優しい暮らし]
https://www.facebook.com/events/975513565975393/

新しい公害と言われている「香害」ご存知ですか？
衣類は第二の皮膚。
洗濯洗剤や柔軟剤などの香りが健康に悪影響を与えてしまいます。
花粉症や梅雨時の部屋干しで、気になるニオイを解決し、
香害を発生しないお洗濯をご提案します。

私たちの健康にも地球環境にもよいアイテムを参加者プレゼント！

暮らしの総合アドバイザー荒木康史講師が担当です。
参加費　3500 円　（当日お支払いください）

暮らしのサロン ArK　（最寄り駅都立大学）碑文谷 5 丁目 15-1-2F　碑文谷倶楽部内
申込先：info@smilewalk.club

[開催予告]からだの健康　ウォーキング講座
3 月 24 日（日）AM　都内での開催決定！
「もう一度！ハイヒール」
もう足が痛くならないハイヒールで健康ウォーキングをはじめよう
https://smilewalk.club/0324lesson/
ご興味ある方は、日程開けておいてくださいね。

最後までお読みいただきありがとうございました。
メールマガジンの感想やご質問をお寄せください。info@smilewalk.club

発行管理人　暮らしのサロン ArK
https://www.facebook.com/groups/2116260861918913/
SMILEWALK.CLUB 事務局　みのわあい。
ていねいな暮らしサイト運営　株式会社 Green Bridge　荒木康史